

2019 メーデースローガン

- ★5・1新天皇即位・休日化反対！
- *メーデーつぶしを許さない！
- *「祝意」の強制をやめろ！
- *「日の丸」掲揚をやめろ！
- *即位式典・大嘗祭反対！
- *「国家神道」儀式をやめろ！
- *元号を廃止しよう！
- *労働権・生存権剝奪をゆるさない！
- *天皇制の戦争責任を追及しよう！
- *軍隊慰安婦・徴用工への謝罪と補償を行え！
- *5.26新天皇・トランプ会談反対！
- *天皇制を廃止しよう！
- ★労働者の解放めざし、闘うメーデーをかちとろう！
- *世界の労働者と団結し、8時間労働制を再確立しよう！
- *「過労死」促進の労基法36条を廃止しよう！
- *全国一律最賃制をかちとろう！
- *時給1500円をかちとろう！
- *大幅一律賃上げかちとろう！
- *有期雇用廃止・派遣法廃止！
- *労働条件の均等化をかちとろう！
- *セクハラ・パワハラを根絶するぞ！
- *非正規差別・女性差別撤廃！
- *争議への民事弾圧・刑事弾圧粉碎！
- *ストライキ・職場放棄で闘おう！
- ★社会保障切り捨てをゆるすな！
- *消費増税反対！
- *改悪入管法反対！
- *技能実習制度撤廃！
- *外国人労働者差別反対！
- *入管体制解体！
- ★憲法改悪を阻止しよう！
- *9条改憲反対！
- *緊急事態条項新設反対！
- *改憲発議を許すな！
- *国民投票反対！
- ★日米安保を破棄しよう！
- *戦争法・共謀罪を廃止しよう！
- *新防衛大綱反対！
- *軍事費の拡大ゆるすな！
- *辺野古新基地建設阻止しよう！
- *土砂埋め立てをやめろ！
- *普天間基地を無条件で返還せよ！
- *琉球諸島への自衛隊配備反対！
- *宮古島・石垣島・与那国島・馬毛島に軍事基地建設をやめろ！
- *オスプレイ配備・訓練反対！
- *アイヌ民族の民族自決権支持！
- *白老慰霊研究施設反対！
- *日口の領土交渉反対！
- *北方諸島の併合反対！
- ★福島原発事故被災者の切り捨てを許すな！
- *政府と電力会社・関係資本の責任で被災者の労働と生活を保障せよ！
- *原発再稼働反対！
- *全原発・再処理施設の廃棄をかちとろう！
- ★新自由主義グローバリズム反対！
- *6月G20大阪サミット反対！
- *8月G7仏・ピアリッツサミット反対！
- *TPP、EPA反対！
- *国際連帯で闘おう！
- ★安倍政権を打倒しよう！

軍事基地撤去！辺野古基地反対！の度重なる沖縄の民意を一切無視して、安倍政権は辺野古での新基地建設Ⅱ土砂埋め立てを強行している。「普天間基地の移設」を理由に挙げているが、それはまったくのペテンだ。辺野古新基地は、弾薬搭載エリア、係船付き護岸、燃料栈橋など普天間基地にない設備を持ち、基地機能を格段に強化するものだ。薩摩藩の琉球侵略に始まり、明治天皇制政府による日本国家への併合、その帰結としての凄惨な沖縄戦、戦後の苛烈な米軍支配とそれとの土地強奪と基地建設、そして日本再併合（72年施政権返還）と琉球・沖縄は日本国家に支配抑圧され翻弄され続けてきた。国土全体の0・6%にすぎない

沖繩・辺野古新基地建設を阻止しよう！ 日米軍事同盟Ⅱ安保条約破棄！

舵を切っている。安倍首相は施政方針演説で「非正規という言葉を一掃する」と発言したが、その真意は「正規を非正規に引き下げる」ということなのだ。その上にこの4月から「改悪入管難民法」を施行し、今後5年間で34万人の外国人労働者を受け入れるとしている。新たに創設される在留資格は、国際的に「人身売買制度」と非難されている外国人技能実習制度を横滑りさせ、外国人労働者を低賃金・無権利の労働者として拡大するものだ。外国人労働者への差別待遇と排斥を許さず、同一賃金同一労働条件を勝ち取ろう。有期雇用・間接雇用を廃止し、時給1500円・全国一律最低賃金制度を勝ち取ろう。非正規差別・女性差別を撤廃しよう。労基法36条を撤廃し労働権・生存権を闘い取ろう。

沖縄に、在日米軍専用施設の約70%が集中している現状こそその現れに他ならない。日米軍事同盟Ⅱ安保条約は沖縄軍事基地の元凶だ。われわれ日本（ヤマト）の労働者は日・琉（沖）の歴史的關係を踏まえ、日米安保条約破棄Ⅱ反基地の闘いに取り組んでいこう。

憲法改悪を阻止し、戦争法を廃止しよう！

ストライキ・職場放棄・デモで闘おう！

安倍首相は自らの任期中に何としても改憲をやりとげようとしている。その本丸は9条改憲Ⅱ自衛隊国軍化、天皇元首化だが、基本的人権の制限、緊急事態条項新設なども画策している。国会での改憲発議を許さず、国民投票に反対しよう。

安倍政権下で、特定秘密保護法、共謀罪、米国主導の侵略戦争への参戦を可能とする戦争法が制定された。安倍政権は世界的規模に拡大している日本国家・独占資本の権益を維持するために軍備を拡大し、戦争のできる国家体制の確立を目指している。

かかる戦争国家化と一体のものとして、5・1新天皇即位が行われるのだ。そして今年10月の新天皇即位式典から来年4月の「立皇嗣の礼」と続く天皇代替わり儀式（国家神道）をもつてそれをうち固めようとしている。労働者・労働組合のストライキ・職場放棄・デモストレーションで政府・独占資本の野望を打ち砕こう！労働者国際連帯で労働者階級の未来を切り拓こう。